

核・原子力(NU)―市民科学研究室「科学と社会を調べる図書室」書籍リスト

NU	1	原子力推進市民運動のすすめ	「かえるの声」編集局	株式会社ユートピア開発研究	
NU	2	原発をやめる100の理由: エコ電力で起業したドイツ・シェーナウ村と私たち	「原発をやめる100の理由」日本版制作委員会	築地書館	2012
NU	3	市民の科学〈第4号〉原発はいらない―共生社会の市民科学	『市民の科学』編集委員会	市民科学研究所	2012
NU	4	危険と希望	A.K.スミス	みすず書房	
NU	5	The Ultimate Weapon is No Weapon: Human Security and the New Rules of War and Peace	Beebe, Shannon D.	PublicAffairs	2010
NU	6	The Lessons of Chernobyl: 25 Years Later (Nuclear Materials and Disaster Research)	Burlakova, Elena B.	Nova Biomedical	2012
NU	7	Wings of Death: Nuclear Pollution and Human Health	Busby, Chris	Green Audit Books	1995
NU	8	Nuclear Power Is Not the Answer	Caldicott, Helen	New Pr	2006
NU	9	Multiple Exposures: Chronicles of the Radiation Age (Penguin Press Science	Caufield, Catherine	Penguin Books Ltd	1990
NU	10	109 East Palace: Robert Oppenheimer and the Secret City of Los Alamos	Conant, Jennet	Simon & Schuster	2006
NU	11	世界の反核理論	E・P・トンプソン	勁草書房	
NU	12	FUKUSHIMAレポート 原発事故の本質	FUKUSHIMAプロジェクト委員会	日経BPコンサルティング	2012
NU	13	太陽とともに 自然と共存する技術	G・ボイル	現代教養文庫	
NU	14	AMERICAN GROUND ZERO	GALLAGHER	RANDOM HOUSE	
NU	15	The Petkau Effect: The Devastating Effect of Nuclear Radiation on Human Health and the Environment	Graeub, Ralph	Basic Books	1995
NU	16	Non-ionizing Radiation: Static & Extremely Low-frequency Elf Electric & Magnetic Fields (IARC Monographs on the Evaluation of the Carcinogenic	IARC	World Health Organization	2002
NU	17	原爆をつくった科学者たち	J.ウィルソン	岩波書店	
NU	18	HIROSHIMA	JOHN HERSEY'S	HAMISHHAMILTON	
NU	19	福島の子どもたちからの手紙 ほうしゃのうっていつなくなるの?	KIDS VOICE	朝日新聞出版	2012
NU	20	LIVING WITH THE BOMB	LAURAHEIN AND MARKSELDEN	ME.Sharpe	
NU	21	China Builds the Bomb	Lewis&Xue	stanford University Press	
NU	22	Suffering Made Real: American Science and the Survivors at Hiroshima	Lindee, M. Susan Susan	University of Chicago	1997
NU	23	Atomic Awakening: A New Look At The History And Future Of Nuclear Power	Mahaffey, James	Pegasus	2010
NU	24	THE REPUBLICAN WAR ON SCIENCE	MOONEY	Basic Books	
NU	25	NHKスペシャル 旧ソ連戦慄の核実験	NHK(モスクワ・広島)取材班	日本放送出版協会	1994
NU	26	地球核汚染―ヒロシマからの警告 (NHKスペシャル)	NHK『原爆』プロジェクト	日本放送出版協会	1996
NU	27	核テロリズムの時代 (NHKスペシャルセレクション)	NHK広島「核テロ」取材班	日本放送出版協会	2003
NU	28	ヒロシマ・残留放射能の四十二年	NHK広島局・原爆プロジェクト・チーム	日本放送出版協会	
NU	29	NHKスペシャル 長崎 よみがえる原爆写真	NHK取材班	日本放送出版協会	1995
NU	30	The Day Man Lost: Hiroshima, 6 August 1945	Pacific War Research Society	Kodansha America	1981
NU	31	私、子ども生んでも大丈夫ですか	PKO法「雑則」を広める会	PKO法「雑則」を広める会	
NU	32	Atomic Shield.1947/1952 I II	R.G. Hewiett andF.Duncan		
NU	33	アメリカの中のヒロシマ 上下	R・J・リフトン	岩波書店	
NU	34	死の内の生命 ヒロシマの生存者	R・J・リフトン	朝日新聞社	
NU	35	DEATH IN LIFE SURVIVORS OF HIROSHIMA	ROBERT JAY LIFTON	A VINTAGE BOOK	
NU	36	NOIMMEDIATEDANGER	Rosalie Bertell	The Women's Press	
NU	37	放射線ってなあに? (Science Window 子ども版)	Science Window 編集部	国立研究開発法人 科学技術振興機構	2013

NU	38	Inside Ghq: The Allied Occupation of Japan and Its Legacy	Takemae, Eiji	Continuum International Publishing Group Ltd.	2002
NU	39	A Safe And Sustainable World: The Promise Of Ecological Design	Todd, Nancy Jack	Island Pr	2005
NU	40	The Rise of Nuclear Fear	Weart, Spencer R.	Harvard University Press	2012
NU	41	The Plutonium Files: America's Secret Medical Experiments in the Cold War	Welsome, Eileen	The Dial Press	1999
NU	42	原子力公害	アーサー・R・ダンプリン	株式会社アグネ	
NU	43	福島第一原発 一真相と展望 (集英社新書)	アーニー・ガンダーセン	集英社	2012
NU	44	プルトニウムファイル<下>	アイリーン ウェルサム	翔泳社	2000
NU	45	プルトニウムファイル<上>	アイリーン ウェルサム	翔泳社	2000
NU	46	チェルノブイリ極秘	アラ・ヤロシンスカヤ	平凡社	
NU	47	調査報告 チェルノブイリ被害の全貌	アレクセイ・V.ヤブロコフ	岩波書店	2013
NU	48	核に汚染された国	アンドレイ イレーシュ	文藝春秋	
NU	49	原子力と環境の経済学	ウイリアム・D・ノードハウス	電力新報社	
NU	50	放射能と理性 なぜ「100ミリシーベルト」なのか	ウェード・アリソン	徳間書店	2011
NU	51	チェルノブイリ事故から25年:将来へ向けた安全性 2011年ウクライナ国家報告	ウクライナ緊急事態省	京都大学原子炉実験所	
NU	52	チェルノブイリの黙示録 石棺	ウラジーミル・グーバレフ	リベルタ出版	
NU	53	自分と子どもを放射能から守るには(日本語版特別編集)	ウラジーミル・バベンコ	世界文化社	2011
NU	54	核は暴走する 下:アメリカ核開発と安全性をめぐる闘い	エリック・シュローサー	河出書房新社	2018
NU	55	原発廃炉に向けて:福島原発同時多発事故の原因と影響を総合的に考える	アントロピー学会	日本評論社	2011
NU	56	母親たちの脱被曝革命 ~家族を守る22の方法~ (扶桑社新書)	お母さん革命ネットワーク	扶桑社	2013
NU	57	原爆投下決断の内幕<上>—悲劇のヒロシマナガサキ	ガー アルベロビッツ	ほるぷ出版	1995
NU	58	被爆の世紀	キャサリン・コーフィールド	毎日新聞社	
NU	59	隠されたヒパクシャ―検証=裁きなきビキニ水爆被災	グローバルヒパクシャ研究会	凱風社	2005
NU	60	はかる、知る、くらす。	こどもみらい測定所	こどもみらい測定所	
NU	61	シャドウの恐怖	ジーン・マクソーリ	ジャプラン出版	
NU	62	アヒンサー 死にいたる虚構 国家による低線量放射線の隠蔽	ジェイ M. グールド ベンジャミン A. ゴルドマン	PKO法「雑則」を広める会	
NU	63	低線量放射線の脅威	ジェイ M.グールド	鳥影社	2013
NU	64	原爆投下、米国人医師は何を見たか:マンハッタン計画から広島・長崎まで、隠蔽された真	ジェームズ・L・ノーラン	原書房	2022
NU	65	太陽がふたつ出た日	ジェーン・ディブリン	紀伊國屋書店	
NU	66	核兵器は世界をどう変えたか	シドニー・レンズ	草思社	
NU	67	核戦争と放射線	ジョセフ・ロートブラッド	東京大学出版会	
NU	68	チェルノブイリの遺産	ジョレス・メドヴェージェフ	みずず書房	
NU	69	新装版 人間と放射線—医療用X線から原発まで—	ジョン W・ゴフマン	明石書店	2011
NU	70	核時代の哲学と倫理	ジョン・サマヴィル	青木書店	
NU	71	ヒロシマ	ジョン・ハーシー	法政大学出版局	
NU	72	八月の神話	スチュワート・L・ユードル	時事通信社	
NU	73	原爆を盗め!: 史上最も恐ろしい爆弾はこうしてつくられた	ステイーヴ シャンキン	紀伊國屋書店	2015
NU	74	チェルノブイリの祈り—未来の物語	スベトラナ・アレクシエービッチ	岩波書店	1998
NU	75	セバスチャンおじさんから子どもたちへ—放射線からのちを守る	セバスチャン プフルークバイル	岐阜環境医学研究所	2013
NU	76	安全なの?低線量被ばく放射線の被ばくを避けるために	タイオキシン・環境ホルモン対策国民会議	タイオキシン・環境ホルモン対策国民会議	
NU	77	裸のフクシマ 原発30km圏内で暮らす	たくきよしみつ	講談社	2011
NU	78	チェルノブイリ原発事故による環境への影響とその修復:20年の経験	チェルノブイリフォーラム専門家グループ「環境」の報告	チェルノブイリフォーラム専門家グループ「環境」の報告	

NU 79	食べる?-食品セシウム測定データ745	ちだい	新評論	2013
NU 80	スターリンと原爆(下)	デーヴィド ホロウェイ	大月書店	1997
NU 81	スターリンと原爆(上)	デーヴィド ホロウェイ	大月書店	1997
NU 82	なぜ、ナチスは原爆製造に失敗したか 上下	トーマス・パワーズ	福武書店	
NU 83	アヒンサー 放射線の衝撃 低線量放射線の人間への影響	ドネル W. ボードマン	PKO法「雑則」を広める会	
NU 84	マンハッタン計画—プルトニウム人体実験	トリビュン, アルバカーキー	小学館	1994
NU 85	神を演ずるびと	ノーマン・モス	株式会社早川書房	
NU 86	被爆国 アメリカ	ハーヴィ・ワッサーマン	早川書房	
NU 87	こうして原発被害は広がった 先行のチェルノブイリ	ピアズ・ポール・リード	文藝春秋	2011
NU 88	ヒロシマを破滅させた男 オッペンハイマー	ピーター・グッドチャイルド	白水社	
NU 89	エンリーコ・フェルミ	ピエール・ド・ラティル	河出書房新社	
NU 90	核の終焉	ブライアン・イーズリー	新評論	
NU 91	葬られた原爆展	フリップ・ノビール	五月書房	
NU 92	エコロジストブルーノ・コンビ原子力を語る—環境の立場から見た原子力発電への確かなアプローチ	ブルーノ コンビ	ERC出版	2002
NU 93	チェルノブイリ原発事故 ベラルーシ政府報告書 [最新版] (SANGAKUSHA Vita(産学社ウイタ))	ベラルーシ共和国非常事態省チェルノブイリ原発事故被害対策局/編	産学社	2013
NU 94	ここが家だ ベン・シャーンの第五福竜丸	ベン・シャーン	集英社	2006
NU 95	モルロア	ベングト・ダニエルソン	株式会社アンヴィエル	
NU 96	マッカーサーの時代	マイケル シャラー	恒文社	1996
NU 97	アトミック・ハーベスト—プルトニウム汚染の脅威を追及する	マイケル ダントーニオ	小学館	1995
NU 98	核時代に生きる私たち—広島・長崎から50年—	マヤ・モリオカ・トデスクーニ	時事通信社	
NU 99	チェルノブイリ・ハート: 原発事故がもたらす被害の実態	マリアン・テレオ	合同出版	2011
NU 100	ピーター・ラビットの自然はもう戻らない	マリリン・ロビンソン	新宿書房	
NU 101	核廃棄物は人と共存できるか	マルチーノドギオーム	緑風出版	2001
NU 102	直接行動の力「首相官邸前抗議」(わが子からはじまるクレヨンハウス・ブックレット)	ミサオ・レッドウルフ	クレヨンハウス	2013
NU 103	チェルノブイリの森 事故後20年の自然誌	メアリー マイシオ	NHK出版	2007
NU 104	原子力開発の光と影—核開発者からの証言	モーガン, カール・Z.	昭和堂	2003
NU 105	検閲 1945-1949	モニカ・ブラウ	時事通信社	
NU 106	放射性セシウムが人体に与える 医学的・生物学的影響: チェルノブイリ・原発事故被曝の病	ユーリ・バンダジェフスキー	合同出版	2011
NU 107	福竜丸	ラルフ・E・ラップ	みすず書房	
NU 108	人間と環境への低レベル放射能の脅威—福島原発放射能汚染を考えるために	ラルフ・グロイブ	あけび書房	2011
NU 109	鯨と原子炉—技術の限界を求めて	ラングドン ウィナー	紀伊國屋書店	2000
NU 110	原子爆弾の誕生(下)	リチャード ローズ	紀伊國屋書店	1995
NU 111	原子爆弾の誕生(上)	リチャード ローズ	紀伊國屋書店	1995
NU 112	原爆から水爆へ(下)—東西冷戦の知られざる内幕	リチャード ローズ	紀伊國屋書店	2001
NU 113	原爆から水爆へ(上)—東西冷戦の知られざる内幕	リチャード ローズ	紀伊國屋書店	2001
NU 114	核の目撃者たち	レスリー・J・フリーマン	筑摩書房	
NU 115	原爆はこうしてつくられた	レスリー・R・グロブス	恒文社	
NU 116	蒼 現代の現状と展望 No.5	ローカル通信社	ローカル通信社	
NU 117	アメリカはなぜ日本に原爆を投下したのか	ロナルド タカキ	草思社	1995
NU 118	放射線と冷静に向き合いたいみなさんへ—世界的権威の特別講義	ロバート・ピーター ゲイル	早川書房	2013
NU 119	検証「核抑止論」—現代の「裸の王様」	ロバート・D. グリーン	高文研	2000
NU 120	死の内の生命 ヒロシマの生存者	ロバート・J・リフトン	朝日新聞社	
NU 121	原子力帝国	ロベルト・ユンク	教養文庫	

NU	122	あの日、東海村でなにが起こったか—ルポ・JCO臨界事故	粟野仁雄	七つ森書館	2001
NU	123	脱原発の運動史: チェルノブイリ, 福島, そしてこれから	安藤丈将	岩波書店	2019
NU	124	原発暴走事故	伊東良徳	三一書房	
NU	125	2020年、電力大再編—電力改革で変貌する巨大市場— (B&Tブックス)	井熊均	日刊工業新聞社	2013
NU	126	脱原発で住みたいまちをつくる宣言 首長篇	井戸川 克隆	影書房	2013
NU	127	福島原発事故はなぜ起きたか	井野博満	藤原書店	2011
NU	128	放射線と放射能 (図解雑学)	育郎, 安斎	ナツメ社	2007
NU	129	低線量被曝のモラル	一ノ瀬 正樹	河出書房新社	2012
NU	130	低線量放射線を超えて: 福島・日本再生への提案 (小学館101新書)	宇野 賀津子	小学館	2013
NU	131	人形峠ウラン公害ドキュメント	榎本益美	北斗出版	
NU	132	「原発事故報告書」の真実とウソ (文春新書)	塩谷 喜雄	文藝春秋	2013
NU	133	原爆の記憶—ヒロシマ/ナガサキの思想	奥田 博子	慶應義塾大学出版会	2010
NU	134	人間生活とエネルギー	押田勇雄	岩波新書	
NU	135	放射線被ばくによる健康影響とリスク評価	欧州放射線リスク委員会 (ECRR)	明石書店	2011
NU	136	基礎から学ぶ緊急被曝ガイド	岡崎 龍史	医療科学社	2012
NU	137	東京電力・帝国の暗黒	恩田 勝亘	七つ森書館	2007
NU	138	今知りたい放射線と放射能—人体への影響と環境でのふるまい	佳孝, 薬袋	オーム社	2011
NU	139	脱原発の哲学	佐藤嘉幸	人文書院	2016
NU	140	科学大国アメリカは原爆投下によって生まれた—巨大プロジェクトで国を変えた男	歌田 明弘	平凡社	2005
NU	141	福島第一原発廃炉図鑑	開沼 博	太田出版	2016
NU	142	複合被曝~テレビじゃ話せない! 食と放射能の話~	垣田達哉	WAVE出版	2011
NU	143	死の灰のゆくえ	葛城 幸雄	新草出版	
NU	144	六ヶ所村ラブソニー—ドキュメンタリー現在進行形	鎌仲 ひとみ	影書房	2008
NU	145	日本の原発地帯	鎌田 慧	河出文庫	
NU	146	六ヶ所村の記録 上下	鎌田 慧	岩波書店	
NU	147	放射線を21年間測り続けた女性市議からのアドバイス「内部被ばく」こうすれば防げる!	漢人 明子	文藝春秋	2012
NU	148	調べてなっとくノート	環境省	環境省	
NU	149	フクシマ以後 エネルギー・通貨・主権	関曠野	青土社	2011
NU	150	放射線と健康 (岩波新書)	館野 之男	岩波書店	2001
NU	151	原爆の図	丸木位里 丸木俊	講談社文庫	
NU	152	世界4 終わりなき原発災害	岩波書店	岩波書店	
NU	153	美味しんぼ (110) (ビッグコミックス)	雁屋 哲	小学館	2013
NU	154	原発をつくった私が、原発に反対する理由	菊地 洋一	角川書店(角川グループパブリッシング)	2011
NU	155	これからの脱原発・教科書・平和教育	吉井 友二	七つ森書館	2013
NU	156	原子力の社会史—その日本的展開 (朝日選書)	吉岡 斉	朝日新聞社	1999
NU	157	原発 決めるのは誰か (岩波ブックレット)	吉岡 斉	岩波書店	2015
NU	158	原発と日本の未来—原子力は温暖化対策の切り札か (岩波ブックレット)	吉岡 斉	岩波書店	2011
NU	159	選書883 新版 原子力の社会史 (朝日選書)	吉岡 斉	朝日新聞出版	2011
NU	160	脱原子力国家への道 (叢書 震災と社会)	吉岡 斉	岩波書店	2012
NU	161	夢の原子力—Atoms for Dream (ちくま新書)	吉見 俊哉	筑摩書房	2012
NU	162	城南信用金庫の「脱原発」宣言 (わが子からはじまるクレヨンハウス・ブックレット)	吉原 毅	クレヨンハウス	2012
NU	163	ルポ 母子避難—消されゆく原発事故被害者 (岩波新書)	吉田 千亜	岩波書店	2016
NU	164	核解体: 人類は恐怖から解放されるか (岩波新書 新赤版 396)	吉田 文彦	岩波書店	1995
NU	165	福島原発事故 タイムライン2011-2012	宮崎 知己	岩波書店	2013

NU	166	福島原発事故 東電テレビ会議49時間の記録	宮崎 知己	岩波書店	2013
NU	167	放射能汚染—どう対処するか	宮川彰	花伝社	2011
NU	168	原発大国へ向かうアジア	宮嶋信夫	株式会社平原社	
NU	169	人は放射線になぜ弱いのか 第3版—少しの放射線は心配無用 (ブルーバックス)	近藤 宗平	講談社	1998
NU	170	分子放射線生物学	近藤宗平	学会出版センター	
NU	171	それでもがん検診うけますか	近藤 誠	文藝春秋	
NU	172	規制認可のプロセス 認可の規制への適用に関するCRPPH専門家グループ (EGRA) 報	経済協力開発機構/原子力機関	経済協力開発機構/原子力	
NU	173	この町の「明日」を決めるのは、私たち市民です。	原子力空母の是非を問う住民投票を成功させる会	原子力空母の是非を問う住民投票を成功させる会	
NU	174	東京湾の原子力空母—横須賀母港化の危険性	原子力空母横須賀母港化を許さない全国連絡会	新泉社	2008
NU	175	「チェルノブイリ」を見つめなおす—20年後のメッセージ	原子力資料情報室	原子力資料情報室	
NU	176	開かれた「パンドラの箱」と核廃絶へのたたかい—原子力開発と日本の非核運動	原水爆禁止日本国民会議	七つ森書館	2002
NU	177	全員勝ったで!—原爆症近畿訴訟の全面勝訴を全国に (かもがわブックレット160)	原爆症認定近畿訴訟弁護団	かもがわ出版	2006
NU	178	東北ショック・ドクトリン	古川 美穂	岩波書店	2015
NU	179	「原発」革命 (文春新書)	古川 和男	文藝春秋	2001
NU	180	放射能で首都圏消滅—誰も知らない震災対策	古長谷稔	三五館	2006
NU	181	原子力の哲学 (集英社新書)	戸谷 洋志	集英社	2020
NU	182	原発事故と「食」—市場・コミュニケーション・差別 (中公新書)	五十嵐 泰正	中央公論新社	2018
NU	183	沈黙と爆発 ドキュメント「水俣病事件」 (SHUEISHA NONFICTION)	後藤 孝典	集英社	1995
NU	184	チェルノブイリ報告	広河隆一		
NU	185	こういうこと。—終わらない福島原発事故	広瀬 隆	金曜日	2011
NU	186	原子力発電で本当に私たちが知りたい! 20の基礎知識	広瀬 隆	東京書籍	2000
NU	187	広島新史 資料編 I	広島市	広島市	
NU	188	広島・長崎の原爆災害	広島市長崎市原爆災害誌編集委員会	岩波書店	
NU	189	原爆と広島大学「生死の火」学術編	広島大学原爆死没者慰霊行事委員会	広島大学出版会	2012
NU	190	封印されたヒロシマ・ナガサキ—米核実験と民間防衛計画	高橋 博子	凱風社	2008
NU	191	世界の放射線被曝地調査—自ら測定した渾身のレポート (ブルーバックス)	高田 純	講談社	2002
NU	192	プルートーンの火 (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2001
NU	193	プルトニウムの未来—2041年からのメッセージ (岩波新書 新赤版 365)	高木 仁三郎	岩波書店	1994
NU	194	核の時代・エネルギー (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2003
NU	195	核の世紀末—来るべき世界への構想力 (人間選書)	高木 仁三郎	農山漁村文化協会	1991
NU	196	核燃料サイクル施設批判 (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2003
NU	197	原子力神話からの解放—日本を滅ぼす九つの呪縛 (カッパ・バックス)	高木 仁三郎	光文社	2000
NU	198	原発事故はなぜくりかえすのか (岩波新書)	高木 仁三郎	岩波書店	2000
NU	199	子どもたちの未来 (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2002
NU	200	市民科学者として生きる (岩波新書)	高木 仁三郎	岩波書店	1999
NU	201	市民科学者として生きる〈1〉 (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2002
NU	202	市民科学者として生きる〈2〉 (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2003
NU	203	市民科学者として生きる〈3〉 (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2004
NU	204	脱原発へ歩みだす〈2〉 (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2002
NU	205	脱原発へ歩みだす〈3〉 (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2003
NU	206	鳥たちの舞うとき (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2004
NU	207	論集 (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	2004
NU	208	東日本大震災 東京電力「黒い賠償」の真実 (彩図社文庫)	高木 瑞穂	彩図社	2021

NU	209	～原発事故～放射線が免疫系におよぼす影響	高木学校	高木学校	
NU	210	レントゲン、CT検査 医療被ばくのリスク (ちくま文庫)	高木学校	筑摩書房	2014
NU	211	若者たちが見た20年目のスリーマイル島原発	高木学校/原子力資料情報室	高木学校/原子力資料情報	
NU	212	受ける?受けない?エックス線CT検査—医療被ばくのリスク	高木学校医療被ばく問題研究グループ	高木学校	2008
NU	213	ブルートーンの火 地獄の火を盗む核文明	高木 仁三郎	教養文庫	
NU	214	核燃料サイクル施設批判	高木 仁三郎	七つ森書館	
NU	215	脱原発へ歩みだす! (高木仁三郎著作集)	高木 仁三郎	七つ森書館	
NU	216	鳥たちの舞うとき	高木 仁三郎	工作舎	2000
NU	217	妊娠と医療放射線 (ICRP Publication)	国際放射線防護委員会	日本アイソトープ協会	2002
NU	218	みんなの放射能入門—原発事故の被ばくを避ける	国民教育文化総合研究所放射能プロジェクトチーム	アドバンテージサーバー	2013
NU	219	福島原発で何が起きたか—安全神話の崩壊	黒田 光太郎	岩波書店	2012
NU	220	原発事故 自治体からの証言 (ちくま新書)	今井 照	筑摩書房	2021
NU	221	低線量放射線被曝—チェルノブイリから福島へ (叢書 震災と社会)	今中 哲二	岩波書店	2012
NU	222	放射能汚染と災厄—終わりになきチェルノブイリ原発事故の記録—	今中 哲二	明石書店	2013
NU	223	核の難民 ビキニ水爆実験「除染」後の現実	佐々木 英基	NHK出版	2013
NU	224	高木仁三郎 反原子力文選: 核化学者の市民科学者への道	佐々木 力	未来社	2018
NU	225	放射線は本当に微量でも危険なのか?—直線しきい値なし(LNT)仮説について考える	佐渡 敏彦	医療科学社	2012
NU	226	放射線および環境化学物質による発がん—本当に微量でも危険なのか?	佐渡敏彦	医療科学社	2005
NU	227	知事抹殺 つくられた福島県汚職事件	佐藤 栄佐久	平凡社	2009
NU	228	“放射能”は怖いのか—放射線生物学の基礎 (文春新書)	佐藤 満彦	文藝春秋	2001
NU	229	福島原発の真実 (平凡社新書)	佐藤栄佐久	平凡社	2011
NU	230	「東京電力」研究 排除の系譜	斎藤 貴男	講談社	2012
NU	231	坂田昌一 原子力をめぐる科学者の社会的責任	坂田 昌一	岩波書店	2011
NU	232	放射線になんか、まけないぞ!: イラストブック	坂内 智之	太郎次郎社エディタス	2011
NU	233	米軍占領下の原爆調査	笹本征男	新幹社	
NU	234	原発被ばくと医療被ばく	三好 基晴	花書院	2013
NU	235	日本を滅ぼす電力腐敗 (新人物往来社文庫)	三宅 勝久	新人物往来社	2011
NU	236	死の灰と闘う科学者	三宅 泰雄	岩波新書	
NU	237	原発と権力: 戦後から迎える支配者の系譜 (ちくま新書)	山岡 淳一郎	筑摩書房	2011
NU	238	核の海の証言—ビキニ事件は終わらない	山下 正寿	新日本出版社	2012
NU	239	人間なき復興—原発避難と国民の「不理解」をめぐって	山下 祐介	明石書店	2013
NU	240	原発大国フランスからの警告 (ワニブックスPLUS新書)	山口 昌子	ワニブックス	2012
NU	241	原発大国フランスからの警告 (ワニブックスPLUS新書)	山口 昌子	ワニブックス	2012
NU	242	原発をつくらせない人びと—祝島から未来へ (岩波新書)	山秋 真	岩波書店	2012
NU	243	原子爆弾—その理論と歴史 (ブルーバックス)	山田 克哉	講談社	1996
NU	244	日本は原子爆弾をつくれるのか (PHP新書)	山田 克哉	PHP研究所	2009
NU	245	初期被曝の衝撃—その被害と全貌	山田國廣	風媒社	2017
NU	246	原子・原子核・原子力—わたしが講義で伝えたかったこと	山本 義隆	岩波書店	2015
NU	247	福島原発事故をめぐって—いくつか学び考えたこと	山本 義隆	みすず書房	2011
NU	248	原発避難者の声を聞く—復興政策の何が問題か (岩波ブックレット)	山本 薫子	岩波書店	2015
NU	249	地下原発	山本拓	文明堂書店	
NU	250	J.S.ミル思想の展開〈2〉土地倫理と土地改革	四野宮 三郎	御茶の水書房	1998
NU	251	内部被曝からいのちを守る なぜいま内部被曝問題研究会を結成したのか	市民と科学者の内部被曝問題研究会	旬報社	2012
NU	252	内部被曝の真実 (幻冬舎新書)	児玉龍彦	幻冬舎	2011

NU 253	原発労働者 (講談社現代新書)	寺尾 紗穂	講談社	2015
NU 254	原発事故を問う: チェルノブイリから、もんじゅへ (岩波新書)	七沢 潔	岩波書店	1996
NU 255	東海村臨界事故への道 払われなかった安全コスト	七沢 潔	岩波書店	2005
NU 256	福島原発事故—内部被ばくの真実 (長崎新聞新書 24)	柴田 義貞	長崎新聞社	2012
NU 257	似島原爆日誌	錫村 満	汐文社	
NU 258	核開発時代の遺産: 未来責任を問う	若尾祐司	昭和堂	2017
NU 259	核燃料サイクルの闇—イギリス・セラフィールドからの報告	秋元 健治	現代書館	2006
NU 260	ヒパクシャ・イン・USA	春名幹男	岩波新書	
NU 261	放射線安全学 (原子力教科書)	小佐古 敏荘	オーム社	2013
NU 262	破壊者のトラウマ: 原爆科学者とパイロットの数奇な運命	小坂 洋右	未来社	2005
NU 263	ケンカ 白熱教室! 放射能はどこまで安全か?	小出 裕章	幻冬舎	2013
NU 264	放射能汚染の現実を越えて	小出裕章	北斗出版	
NU 265	日本はなぜ脱原発できないのか (平凡社新書)	小森 敦司	平凡社	2016
NU 266	原子力災害からいのちを守る科学 (岩波ジュニア新書)	小谷 正博	岩波書店	2013
NU 267	誤解だらけの放射能ニュース (エネルギーフォーラム新書)	小島正美	エネルギーフォーラム	2012
NU 268	福島双葉町の小学校と家族	小野田 陽子	コールサック社	2017
NU 269	高速増殖炉もんじゅ	小林圭二	七つ森書館	
NU 270	住宅除去データ集	庄健技術株式会社	庄健技術株式会社	
NU 271	住宅除去の実際	庄健技術株式会社	庄健技術株式会社	
NU 272	ヒロシマは昔話か 原水爆の写真と記録	庄野直美	新潮文庫	
NU 273	昭和戦争文学全集13 原子爆弾投下さる	昭和戦争文学全集編集委員会	集英社	
NU 274	見えない恐怖 放射線内部被曝	松井 英介	旬報社	2011
NU 275	放射線被ばくから子どもたちを守る	松井 英介	旬報社	2011
NU 276	暗闇の思想を/明神の小さな海岸にて	松下 竜一	影書房	2012
NU 277	平和・反原発の方向 (松下竜一未刊行著作集)	松下 竜一	海鳥社	2009
NU 278	ICRP勧告批判	松田文夫	吉岡書店	2022
NU 279	原爆投下 黙殺された極秘情報	松木 秀文	NHK出版	2012
NU 280	復興は現場から動き出す	上 昌広	東洋経済新報社	2012
NU 281	原発 避難計画の検証: このままでは、住民の安全は保障できない	上岡直見	合同出版	2014
NU 282	原発避難はできるか	上岡直見	緑風出版	2020
NU 283	原発とプルトニウム (PHPサイエンス・ワールド新書)	常石敬一	PHP研究所	2010
NU 284	カラー図解 ストップ原発<2>放射能汚染と人体	新美 景子	大月書店	2012
NU 285	放射線像 放射能を可視化する	森 敏	皓星社	2015
NU 286	原子力屋の呻吟語	森山 文彦	海鳥社	
NU 287	セミパラチンスク—草原の民・核汚染の50年	森住卓	高文研	1999
NU 288	食品の放射能汚染 完全対策マニュアル (別冊宝島) (別冊宝島 1807 スタディー)	水口 憲哉	宝島社	2011
NU 289	海と魚と原子力発電所	水口憲哉	社団法人 農山漁村文化協会	
NU 290	ヒロシマ・ナガサキへの旅—原爆の碑と遺跡が語る (中公文庫)	水田 九八二郎	中央公論社	1993
NU 291	原爆を読む	水田九八二郎	講談社	
NU 292	環境省の大罪	杉本 裕明	PHP研究所	2012
NU 293	原発事故と甲状腺がん (幻冬舎ルネッサンス新書)	菅谷 昭	幻冬舎ルネッサンス	2013
NU 294	放射能に克つ農の営み—ふくしまから希望の復興へ	菅野 正寿	コモンズ	2012
NU 295	完全シミュレーション 原発事故の恐怖 (風媒社ブックレット)	瀬尾 健	風媒社	2000
NU 296	原発事故 その時、あなたは!	瀬尾健	風媒社	
NU 297	動燃・核燃・2000年	清水修二	リベルタ出版	

NU 298	患者よ、がんと賢く闘え! 放射線の光と闇	西尾正道	旬報社	2017
NU 299	原発は地球にやさしいか—温暖化防止に役立つというウソ(プロブレムQ&A)	西尾 漢	緑風出版	2008
NU 300	がんセンター院長が語る 放射線健康障害の真実	西尾正道	旬報社	2012
NU 301	被曝インフォデミックトリチウム、内部被曝——ICRPによるエセ科学の拡散	西尾正道	寿郎社	2021
NU 302	世界一わかりやすい放射能の本当の話	青山 智樹	宝島社	2011
NU 303	原爆神話の50年—すれ違う日本とアメリカ(中公新書)	斉藤 道雄	中央公論社	1995
NU 304	フクシマは核戦争の訓練場にされた 東日本大震災「トモダチ作戦」の真実と5年後のいま	石井 康敬	旬報社	2017
NU 305	福島原発と被曝労働—隠された労働現場、過去から未来への警告—	石丸 小四郎	明石書店	2013
NU 306	原発の正しい「やめさせ方」(PHP新書 879)	石川 和男	PHP研究所	2013
NU 307	飯館村は負けない——土と人の未来のために(岩波新書)	千葉 悦子	岩波書店	2012
NU 308	核拡散—軍縮の風は起こせるか(岩波新書 新赤版 861)	川崎 哲	岩波書店	2003
NU 309	原発と原爆——「核」の戦後精神史(河出ブックス)	川村 湊	河出書房新社	2011
NU 310	原爆の落ちた日 戦史研究会編	戦史研究会	文藝春秋	
NU 311	環境土壌学者がみる福島原発事故—データで読み解く土壌・食品の放射性核種汚染	浅見 輝男	アグネ技術センター	2013
NU 312	福島原発大事故 土壌と農作物の放射性核種汚染	浅見 輝男	アグネ技術センター	2011
NU 313	カウントダウン・メルトダウン 上	船橋 洋一	文藝春秋	2013
NU 314	カウントダウン・メルトダウン 上下	船橋 洋一	文藝春秋	2013
NU 315	原発敗戦 危機のリーダーシップとは(文春新書)	船橋 洋一	文藝春秋	2014
NU 316	非核太平洋 被爆太平洋	前田哲男	筑摩書房	
NU 317	第五の被爆者 再びヒバクシャをつくらないために	全国被爆二世団体連絡協議会	全国被爆二世団体連絡協議	
NU 318	被爆二世の問いかけ—再びヒバクシャをつくらないために	全国被爆二世団体連絡協議会	新泉社	2001
NU 319	放射線健康科学	草間朋子	杏林書院	1995
NU 320	日米<核>同盟——原爆、核の傘、フクシマ(岩波新書)	太田 昌克	岩波書店	2014
NU 321	アトム時代	大下 敦	株式会社美術出版社	
NU 322	放射線医療—CT診断から緩和ケアまで(中公新書)	大西 正夫	中央公論新社	2009
NU 323	これだけは伝えておきたいビキニ事件の表と裏—第五福竜丸・乗組員が語る	大石 又七	かもがわ出版	2007
NU 324	死の灰を背負って—私の人生を変えた第五福竜丸	大石 又七	新潮社	1991
NU 325	3.11後の子どもと健康——保健室と地域に何ができるか(岩波ブックレット)	大谷 尚子	岩波書店	2017
NU 326	原発のコスト——エネルギー転換への視点(岩波新書)	大島 堅一	岩波書店	2011
NU 327	共同研究 広島・長崎原爆被害の実相	沢田 昭二	新日本出版社	1999
NU 328	福島への帰還を進める日本政府の4つの誤り 隠される放射線障害と健康に生きる権利	沢田 昭二	旬報社	2014
NU 329	隠されてきた「ヒロシマ」	辰巳知司	日本評論社	
NU 330	医師たちの証言—福島第一原子力発電所事故の医療対応記録	谷川 攻一	へるす出版	2013
NU 331	激変する核エネルギー環境(ベスト新書)	池田清彦	ベストセラーズ	2011
NU 332	総合解説 占領とGHQ	竹前栄治	日本図書センター	
NU 333	世界のヒバクシャ	中国新聞「ヒバクシャ」取材班	講談社	
NU 334	核と人間 実験台にされたいのち	中国新聞ヒロシマ50年取材班	中国新聞社	
NU 335	核時代 昨日・今日・明日	中国新聞ヒロシマ50年取材班	中国新聞社	
NU 336	検証ヒロシマ 1945-1995	中国新聞ヒロシマ50年取材班	中国新聞社	
NU 337	フクシマ 土壌汚染の10年: 放射性セシウムはどこへ行ったのか(NHKブックス 1268)	中西 友子	NHK出版	2021
NU 338	土壌汚染 フクシマの放射性物質のゆくえ(NHKブックス)	中西 友子	NHK出版	2013
NU 339	原発事故と放射線のリスク学	中西 準子	日本評論社	2014
NU 340	放射線医が語る福島で起こっている本当のこと(ベスト新書)	中川 恵一	ベストセラーズ	2014
NU 341	増補 放射線被曝の歴史—アメリカ原爆開発から福島原発事故まで—	中川 保雄	明石書店	2011
NU 342	放射線被曝の歴史	中川 保雄	株式会社技術と人間	

NU	343	福島から問う教育と命 (岩波ブックレット)	中村 晋	岩波書店	2013
NU	344	地球核汚染	中島篤之助	リベルタ出版	
NU	345	核の誘惑: 戦前日本の科学文化と「原子カユートピア」の出現	中尾 麻伊香	勁草書房	2015
NU	346	ヒロシマ40年	中國新聞社	株式会社未来社	
NU	347	ヒロシマの記録 年表・資料編	中國新聞社	未来社	
NU	348	炎の日から20年 広島記録2	中國新聞社	株式会社未来社	
NU	349	証言は消えない 広島記録1	中國新聞社	株式会社未来社	
NU	350	ヒバクシャの心の傷を追って	中澤 正夫	岩波書店	2007
NU	351	朝永振一郎著作集〈5〉科学者の社会的責任	朝永振一郎	みすず書房	2001
NU	352	被爆の実相と被爆者の実情	朝日イブニングニュース社	朝日イブニングニュース社	
NU	353	原発利権を追う 電力をめぐるカネと権力の構造	朝日新聞特別報道部	朝日新聞出版	2014
NU	354	胎児と乳児の内部被ばく	長山淳哉	緑風出版	2013
NU	355	放射線規制値のウソ	長山淳哉	緑風出版	2011
NU	356	脱原子力社会へ——電力をグリーン化する (岩波新書)	長谷川 公一	岩波書店	2011
NU	357	脱原子力社会の選択	長谷川公一	新曜社	
NU	358	疑惑 なぜB29は反転	長谷川熙	ワック	2020
NU	359	原爆の子 広島の子 少年少女のうたえ 上・下	長田新	岩波文庫	
NU	360	小児科医ドクター・ストウ伝: 日系二世・原水爆・がん治療	長澤 克治	平凡社	2015
NU	361	放射線を科学的に理解する 基礎からわかる東大教養の講義	鳥居 寛之	丸善出版	2012
NU	362	被ばくと補償 (平凡社新書)	直野 章子	平凡社	2011
NU	363	原爆犯罪	椎名麻紗枝	大月書店	
NU	364	隠して核武装する日本	槌田 敦	影書房	2007
NU	365	増補新版 隠して核武装する日本	槌田 敦	影書房	2013
NU	366	東電原発裁判——福島原発事故の責任を問う (岩波新書)	添田 孝史	岩波書店	2017
NU	367	漂流するトモダチ アメリカの被ばく裁判	田井中雅人、エイミ・ツジモト	朝日新聞出版	2018
NU	368	石の記憶—ヒロシマ・ナガサキ	田賀井 篤平	智書房	2007
NU	369	石の記憶—ヒロシマ・ナガサキ	田賀井 篤平	東京大学総合研究博物館	
NU	370	はじける石・泡立つ瓦 蘇る石の記憶—ヒロシマ・ナガサキ	田賀井 篤平	智書房	2020
NU	371	核兵器全廃への新たな潮流	田窪雅文	原水爆禁止日本国民会議	
NU	372	やっかいな放射線と向き合って暮らしていくための基礎知識	田崎 晴明	朝日出版社	2012
NU	373	現地ルポ 核超大国を歩く—アメリカ、ロシア、旧ソ連	田城 明	岩波書店	2003
NU	374	原発に頼らない社会へ こうすれば電力問題も温暖化も解決できる	田中 優	武田ランダムハウスジャパン	2011
NU	375	電気は自給があたりまえ オフグリッドで原発のいらぬ暮らしへ (未来のあたりまえシリーズ)	田中 優	合同出版	2013
NU	376	原発はなぜ危険か—元設計技師の証言	田中三彦	岩波新書	
NU	377	誤解だらけの人工知能 ディープラーニングの限界と可能性 (光文社新書)	田中潤	光文社	2018
NU	378	飯館村からの挑戦——自然との共生をめざして (ちくま新書)	田尾陽一	筑摩書房	2020
NU	379	原発と御用学者—湯川秀樹から吉本隆明まで— (さんいちブックレット008)	土井 淑平	三一書房	2012
NU	380	つくられた放射線「安全」論 ---科学が道を踏みはずすとき	島 蘭 進	河出書房新社	2013
NU	381	原発と放射線被ばくの科学と倫理	島 蘭 進	専修大学出版局	2019
NU	382	国会事故調 会議録	東京電力福島原子力発電所事故調査委員会	東京電力福島原子力発電所事故調査委員会	
NU	383	国会事故調 参考資料	東京電力福島原子力発電所事故調査委員会	東京電力福島原子力発電所事故調査委員会	
NU	384	国会事故調 報告書	東京電力福島原子力発電所事故調査委員会	東京電力福島原子力発電所事故調査委員会	

NU	385	放射線利用の基礎知識—半導体、強化タイヤから品種改良、食品照射まで (ブルーバック	東嶋 和子	講談社	2006
NU	386	青い緑の星—21世紀を生きる人のために	桃井和馬	講談社	1995
NU	387	虎の巻 低線量放射線と健康影響—先生、放射線を浴びても大丈夫? と聞かれたら	独立行政法人放射線医学総合研究所	医療科学社	2007
NU	388	放射線から家族を守る安全・安心の知識	那須正夫	朝日新聞出版	2011
NU	389	原発への警鐘	内橋克人	講談社文庫	
NU	390	誰が命を救うのか—原発事故と闘った医師たちの記録 (論創ノンフィクション 004)	鍋島塑峰	論創社	2020
NU	391	放射性廃棄物の憂鬱 (祥伝社新書269)	楠戸 伊緒里	祥伝社	2012
NU	392	日本人の生命を守った男—GHQサムス准将の闘い	二至村 菁	講談社	2002
NU	393	原発事故報道のウソから学ぶ (わが子からはじまる クレヨンハウス・ブックレット)	日隅一雄	クレヨンハウス	2012
NU	394	「害の指標」をつくるときの諸問題	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	395	CTにおける患者線量の管理	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	396	IVRIにおける放射線傷害の回避 (ICRP Publication)	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2003
NU	397	X線診断における患者の防護	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	398	デジタルラジオロジーにおける患者線量の管理 (ICRP Publication 93)	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2007
NU	399	ヒト以外の生物種に対する電離放射線のインパクト評価の枠組み (ICRP Publication)	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2005
NU	400	医学における放射線の防護と安全	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	401	永久挿入線源による前立腺がん小線源治療の放射線安全 (ICRP Publication 98)	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2010
NU	402	科学の授業における電離放射線に対する防護	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	403	外部放射線に対する放射線防護に用いるための換算係数	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	404	核医学における患者の防護	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	405	公衆の放射線防護のためのモニタリングの諸原則	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	406	公衆の防護を目的とした代表的個人の線量評価放射線防護の最適化 (ICRP	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2009
NU	407	高線量率(HDR)小線源治療事故の予防—2004年8月委員会により承認 (ICRP	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2009
NU	408	国際放射線防護委員会の1990年勧告	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	409	国際放射線防護委員会の2007年勧告 (ICRP Publication)	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2009
NU	410	国際放射線防護委員会勧告	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	411	作業によるラドン娘核種の吸入の限度	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	412	作業による放射性核種の接種についての線量係数	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	413	作業による放射性核種の接種の限度:追補 Part4	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	414	作業者の緊急被爆と事故被爆に対処するための諸原則と一般的手順	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	415	作業者の内部被ばくの個人モニタリング ICRP Publication 54に置き換わるもの	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	416	作業者の放射線防護に対する一般原則	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	417	作業者の放射線防護のためのモニタリングの一般原則	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	418	自然放射線源に対する公衆の被爆を制限するための諸原則	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	419	生物効果比(RBE)、線質係数(Q)及び放射線荷重係数(wR) (ICRP Publication)	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2005
NU	420	潜在被ばくの防護:概念的枠組み	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	421	潜在被ばくの防護:選ばれた放射線源への適用	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	422	線量は容易に達成できるかぎり低く保つべきであるという委員会勧告の意味合いについて	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	423	多因子性疾患のリスク推定 (ICRP Publication)	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2004
NU	424	大規模放射線事故の際の公衆の防護:計画のための原則	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	425	長期放射線被ばく状況における公衆の防護	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	426	長寿命放射性個体廃棄物の処分に適用する放射線防護勧告	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	427	電離放射線の非確率的影響	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	428	統一された害の指摘を作成するための定量的根拠	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	
NU	429	非密封放射性核種による治療を受けた患者の解放 (ICRP Publication 94)	日本アイトープ協会	日本アイトープ協会	2007

NU	430	放射性核種を用いた検査における患者の防護	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	
NU	431	放射性固体廃棄物処分に関する放射線防護の諸原則	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	
NU	432	放射性廃棄物の処分に対する放射線防護の方策	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	
NU	433	放射線関連がんリスクの低線量への外挿—2004年10月主委員会により承認 (ICRP Publication 99)	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	2011
NU	434	放射線緊急時における公衆の防護のための介入に関する諸原則	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	
NU	435	放射線攻撃時の被ばくに対する公衆の防護—2004年10月主委員会により承認 (ICRP Publication 96)	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	2011
NU	436	放射線治療における患者の防護	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	
NU	437	放射線治療患者に対する事故被ばくの予防 (ICRP publication)	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	2004
NU	438	放射線防護における最適化と意思決定	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	
NU	439	医学における放射線防護—2007年10月主委員会により承認 (ICRP Publication)	日本アイソトープ協会	日本アイソトープ協会	2012
NU	440	国際原子力カムラ: その形成の歴史と実態	日本科学者会議	合同出版	2014
NU	441	原子力ポケットブック 1998/99版	日本原子力産業会議	日本原子力産業会議	
NU	442	専門家が答える 暮らしの放射線Q&A	日本保健物理学会「暮らしの放射線Q&A活動委員会」	朝日出版社	2013
NU	443	福島原発事故 県民健康管理調査の闇 (岩波新書)	日野 行介	岩波書店	2013
NU	444	サイクロトロンから原爆へ—核時代の起源を探る (拓殖大学研究叢書)	日野川 静枝	續文堂出版	2009
NU	445	低線量汚染地域からの報告 チェルノブイリ 26年後の健康被害	馬場 朝子	NHK出版	2012
NU	446	図説 基礎からわかる 被曝医療ガイド	箱崎幸也	日経メディカル開発	2011
NU	447	反原発出前します!!	反原発出前のお店	七つ森書館	
NU	448	原爆と検閲	繁沢敦子	中公新書	
NU	449	母と子のための被ばく知識	崎山比早子	新水社	2011
NU	450	ヒロシマから「内部被ばく」と歩んで (わが子からはじまるクレヨンハウス・ブックレット)	肥田 舜太郎	クレヨンハウス	2012
NU	451	内部被曝の脅威 ちくま新書(541)	肥田 舜太郎	筑摩書房	2005
NU	452	広島が消えた日—被爆軍医の証言	肥田 舜太郎	影書房	2010
NU	453	《英文》英文ハERSHEY「ヒロシマ・その後」	飛田茂雄	株式会社英宝社	
NU	454	英文ハERSHEY「ヒロシマ・その後」	飛田茂雄	英宝社	
NU	455	原発被ばく労働を知っていますか? (わが子からはじまるクレヨンハウス・ブックレット)	樋口 健二	クレヨンハウス	2012
NU	456	3・11とチェルノブイリ法—再建への知恵を受け継ぐ	尾松 亮	東洋書店	2013
NU	457	アトムの時代	美術出版社	美術出版社	1994
NU	458	原子の力を解放せよ 戦争に翻弄された核物理学者たち (集英社新書)	浜野 高宏	集英社	2021
NU	459	原子力発電	武谷三男	岩波新書	
NU	460	原水爆実験	武谷三男	岩波新書	
NU	461	「核」論—鉄腕アトムと原発事故のあいだ	武田 徹	勁草書房	2002
NU	462	「放射能は怖い」のウソ 親子で考える放射能Q&A	服部 禎男	武田ランダムハウスジャパン	2011
NU	463	原発危機 官邸からの証言 (ちくま新書)	福山 哲郎	筑摩書房	2012
NU	464	子どもたちのいのちと未来を守るために学ぼう 放射能の危険と人権	福島県教職員組合放射線教育対策委	明石書店	2012
NU	465	福島原発事故独立検証委員会 調査・検証報告書	福島原発事故独立検証委員会	ディスクカバー・トウエンティワン	2012
NU	466	海の向こうの被爆者たち—在外被爆者問題の理解のために	平野 伸人	八月書館	2009
NU	467	命を脅かす!! 「健康診断」の恐怖 (別冊宝島 1791 ノンフィクション)	別冊宝島編集部	宝島社	2011
NU	468	フクシマは世界を変えたか ---ヨーロッパ脱原発事情	片野 優	河出書房新社	2012
NU	469	放射線の影響 第1巻:総会への報告書 科学的附属書A・B	放射線医学総合研究所	放射線医学総合研究所	
NU	470	放射線の線源と影響 第1巻:線源 総会への報告書 科学的附属書A・B	放射線医学総合研究所	放射線医学総合研究所	
NU	471	放射線への影響 第2巻:科学的附属書C・D・E	放射線医学総合研究所	放射線医学総合研究所	

NU	472	ヒロシマ日記	蜂谷道彦	法政大学出版局	
NU	473	マーシャル諸島 核の世紀(下)―1914-2004	豊崎 博光	日本図書センター	2005
NU	474	マーシャル諸島 核の世紀(上)―1914-2004	豊崎 博光	日本図書センター	2005
NU	475	核の影を追って―ビキニからチェルノブイリへ (気球の本)	豊崎 博光	NTT出版	1996
NU	476	核よ驕るなかれ	豊崎 博光	講談社	
NU	477	水爆ブラボー―3月1日ビキニ環礁・第五福竜丸 (母と子でみる)	豊崎 博光	草の根出版会	2004
NU	478	原発の是非を問うことと、わたしたちがやるべきこと (わが子からはじまるクレヨンハウス・)	堀 潤	クレヨンハウス	2013
NU	479	変身 Metamorphosis メルトダウン後の世界 (ノンフィクション単行本)	堀 潤	角川書店	2013
NU	480	禁じられた原爆体験	堀場清子	岩波書店	
NU	481	原子力事故または放射線緊急事態後の長期汚染地域に居住する人々の防護に対する委員会―2008年10月主委員会により承認 (ICRP Publication 111)	本間 俊充	日本アイソトープ協会	2012
NU	482	原発プロパガンダ (岩波新書)	本間 龍	岩波書店	2016
NU	483	脱原発の比較政治学	本田宏	法政大学出版局	2014
NU	484	季刊軍縮地球市民 I	明治大学軍縮平和研究所	西田書店	2005
NU	485	原発崩壊 増補版―想定されていた福島原発事故	明石 昇二郎	金曜日	2011
NU	486	原発崩壊―誰も想定したくないその日	明石 昇二郎	金曜日	2007
NU	487	放射能汚染が未来世代に及ぼすもの:「科学」を問い、脱原発の思想を紡ぐ	綿貫 礼子	新評論	2012
NU	488	未来世代への「戦争」が始まっている ミナマタ・ベトナム・チェルノブイリ	綿貫 礼子	岩波書店	2005
NU	489	検証 福島原発事故 官邸の―〇〇時間	木村 英昭	岩波書店	2012
NU	490	「放射能汚染地図」の今	木村 真三	講談社	2014
NU	491	放射能からママと子どもを守る本	野口 邦和	法研	2011
NU	492	放射能のはなし (新日本新書)	野口 邦和	新日本出版社	2001
NU	493	山と空と放射線	野口 邦和	リベルタ出版	
NU	494	人の放射線発がんの予防	野村大成	公益財団法人安田記念医学	
NU	495	隠された被曝	矢ヶ崎 克馬	新日本出版社	2010
NU	496	プルトニウム―超ウラン元素の正体 (ブルーバックス)	友清 裕昭	講談社	1995
NU	497	原発・正力・CIA: 機密文書で読む昭和裏面史 (新潮新書)	有馬 哲夫	新潮社	2008
NU	498	放射線照射と輸入食品	里見宏	北斗出版	
NU	499	原発と活断層―「想定外」は許されない (岩波科学ライブラリー)	鈴木 康弘	岩波書店	2013
NU	500	核大国化する日本 平和利用と核武装論 (平凡社新書)	鈴木 真奈美	平凡社	2006
NU	501	モルロアの証言	淵脇耕一	グリーンピース・ジャパン	
NU	502	福島原発でいま起きている本当のこと～元・現場技術者がすべてを語った!	浅川 凌	宝島社	2011
NU	503	誰も書かなかった福島原発の真実	澤田 哲生	ワック	2012
NU	504	福島に農林漁業をとり戻す	濱田 武士	みすず書房	2015
NU	505	原発危機の経済学	齊藤 誠	日本評論社	2011
NU	506	「恨」 三菱・広島・日本		創史社	
NU	507	GHQ指令総集編 I SCAPIN		株式会社エムティ出版	
NU	508	Power to Save the World: The Truth About Nuclear Energy			
NU	509	アソシエ 第10号 特集:原子力の終焉		御茶の水書房	2002
NU	510	共同研究日本占領		徳間書店	
NU	511	共同研究日本占領軍その光と影「上巻・下巻」		徳間書店	
NU	512	原発の深い闇 (別冊宝島) (別冊宝島 1796 ノンフィクション)		宝島社	2011
NU	513	仁科記念財団編纂 原子被曝 広島・長崎の写真と記録		光風社書店	
NU	514	放射線の線源と影響 第2巻:影響 科学的附属書C・D・E		放射線医学総合研究所	